

# 豊かできれいな水を

## 皆さんの家庭に

六月一日から七日まで第十七回水道週間に全国的に展開されています。皆さんはすでに山武郡市広域水道についてご存知のことと思いますが、水道週間にあたり今一度山武郡市広域水道について知っていただき、水道普及に皆さんのご理解、御協力をお願いしたいと思います。

### 山武郡市は広域で

#### 水導企業団を設立

山武郡・長生郡・匝瑳郡の九十九里地域は千葉県下で最も水道の普及がはかまっています。

この地域の水道普及対策については、県や関係市町村で検討されて来ましたが、水道の生命である水源をどこに求めるかが大きな問題点でした。

そこで、この地域全般にわたって大規模な水源調査が実施され、その結果は河川水は勿論のこと、地下水にも期待することが出来ずしたが、この地域の水道水源は利根川に求めなければならぬとの結論が出たのです。しかし、利根川から導水することは大変な難事業で、市町村単位の小規模計画では不可能であり、水の広域的利用、総合的運営を図るための検討が行なわれました。

これと同じ時期に京葉工業地帯の

工業用水を利根川から導水することについて同じ問題が提起され、協議研究の結果、上水、工業用水の多目的導水路を建設する計画が具体化したのです。これが房総導水路事業計画で、この導水路から毎秒一トンを取水し、浄水として

山武・長生・匝瑳の地域に給水しようとする計画が九十九里広域水道で、この事業団として九十九里地域水道企業団が設立されました。そして、その浄水を山武郡内各市町村の家庭に給水するため東金市大網白里町、九十九里町、成東町松尾町、横芝町、蓮沼村の一市五町一村で昭和四十九年四月一日山武郡市広域水道企業団が設立されました。

### 給水開始は五二年

次に事業計画についてのべてみたいと思います。

給水区域は東金市・大網白里町九十九里町・成東町・松尾町・横芝町・蓮沼村となります。給水人

口は十九万八千人(五十五年)で給水量は一人一日最大四四〇リットルです。給水は昭和五十二年四月一日一部給水五十五年四月一日全域に給水を開始する予定です。企業団では、東金・大網白里・成東・松尾に設置する配水池用地の売買契約も済み、現在配水池用地の造成、配水池の築造並びに配水管の布設工事等について準備をすすめております。

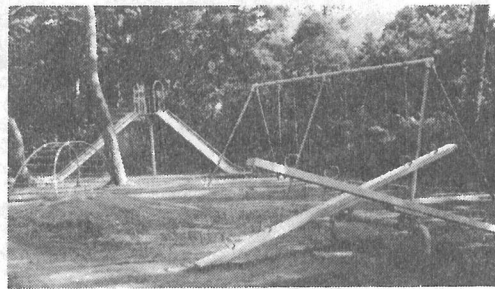
地下水の汚染が進んでいまず水道に加入しましょう



水道は私たちの生活に欠くことの出来ない施設です、水道は台所を明るくし家事のむだをはぶきます。水道は消火に活躍するほか、いろいろな産業に利用され社会活動のささええとなっています。

そして、水道は私たちの住む町をよりよく発展させ、秩序ある開発計画を進めるためにも大切な施設です。特に最近では工場排水、畜産汚水、家庭汚水などにより河川の水質が、ひどくなっています

それに伴い、地下水の汚染が進んでおります。その地下水を私たちは飲料水として、生活用水として使っています。保健衛生の観点からも水道は必要です。



鳥喰にてきた「赤い羽根」子供の遊び場

## 目標額をオーバー 赤い羽根共募

昨年行われた赤い羽根共同募金の町の目標額は四十五万一千六百五十三円でしたが、みなさまからご協力をいただきました寄付金は四十九万七千五百七十七円で、目標額に対し一〇、一％でした。

ご協力ほんとうにありがとうございます。この寄付金は在宅心身障害児やねたきり独居老人の授養、また赤い羽根子どもあそび場の設置を

はじめ、乳児施設や保育所、また環境に恵まれない子どもさんたちの施設や、からだの不自由な方々のための施設、また、お年寄りの方々の老人ホームや町の社会福祉協議会の活動資金として使われています。

四十九年度は、木戸台に設置予定の「赤い羽根子供の遊び場」に十万円、町社福活動資金に二十二万五千円余りが配分になりました。

### 無利子で利用 農業改良資金

#### 農業改良資金

県では、農業者に無利子で貸付けける農業改良資金を年五回程度に分けて受け付けています。資金の種類は、畜産や施設園芸などに使用する機械、施設を新しい技術としてとり入れる経費に融資する技術導入資金、農家の居間、風呂場や共同の給水施設などに農家生活改善資金として、目的によって十五万円～二百万円まで貸付けます。このほかに農業後継者育成資金があります。この資金の融資窓口は農協が行っています。

これらの資金を借りる場合は、担保は不要ですが、保証人を二人以上必要とします。詳細は、最寄りの農業改良普及所または農協に問い合せ下さい。